



# 松本市図書館だより

平成27年 5月1日発行 第26号

編集・発行 松本市図書館  
〒390-0861  
松本市蟻ヶ崎 2-4-40  
電話/0263(32)0099



## 新館長あいさつ

この4月から中央図書館長となりました、村山と申します。

松本市では平成25年10月に子どもと本をつなぐまちとして「学都松本子ども読書活動推進計画」を立て、子どもの頃から本に接し、いかに多くの人を読書に接近させるかの実現をめざしています。

これは誰もが自ら途上にある者として、生涯にわたって学び続けることができる環境を整え、市民一人ひとりが自分らしく充実して生きることが出来るまちづくりを実現することです。

美しく生きる。



健康寿命延伸都市・松本

「健康寿命延伸都市」の基本理念でもある、市民一人ひとりの命と暮らしを尊重し、誰もが健やかにいきいきと暮らしていくことを根底から支える事でもあります。

図書館としてもその一役を担い、子どもから始めて市民皆様が身近な施設として感じていただき、一層利用しやすい魅力ある施設となるよう、職員一同頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

中央図書館長

## 特別整理期間による臨時休館のお知らせ

松本市図書館では、蔵書点検作業のため下記の期間は臨時休館となります。これに伴い、貸出・調べ物・学習室や会議室の利用等のサービスも休止させていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



図書館名	蔵書点検の実施日程
南部図書館	5月12日(火)~5月16日(土)
あがたの森図書館、梓川図書館	5月18日(月)~5月20日(水)
島内図書館、空港図書館	5月25日(月)~5月28日(木)
波田図書館	6月1日(月)~6月9日(火)
中央図書館	6月8日(月)~6月18日(木)
西部図書館、寿台図書館、本郷図書館	6月22日(月)~6月24日(水)
中山文庫	6月29日(月)~7月4日(土)

- 蔵書点検による休館日は各図書館によって異なりますので、ご注意ください。
- 休館中の返却はブックポストをご利用ください。(CD、DVD、紙芝居は除く)
- ご不明な点等ありましたら、下記連絡先にお問い合わせ下さい。

中央図書館 ☎32-0099

蔵書点検とは、市の大切な財産である本や視聴覚資料等(CD・DVDなど)がなくなっていないかどうかを確認し、また図書館を使いやすくするために本を移動させたり、正しい順番に並び替えたりする作業のことです。1年に1回の大掛かりな作業ですので、職員全員で力を合わせて作業します。具体的には・・・

①本が図書館にあるかどうか確認をします。

POT(ポット)という機械を使って、貸出中を除く図書館内全ての資料のバーコードを読み取ります。

②不明本の検索をします。

読み取ったデータと所蔵データを照合し、一致しなかったものが不明本となり、どこかに紛れていないか検索します。

③棚の整理をします。

すべての棚の本が背表紙のラベルのとおりになっているか確認し、並べ直します。同時に、普段は本が並んでいて掃除がしにくい棚を拭いたり、案内板を見やすいものに変えたりします。



# 新刊のご案内



## 『手紙にそえる季節の言葉 365日』

山下 景子／著 毎日新聞出版【816ヤ 実用黄1 所蔵館：南部・西部・本郷】  
花日和、陽炎、黄落、寒影…。豊かな季節めぐりから生まれた、数々の言葉たち。毎日ひとつずつ季節の言葉が紹介されています。時候の挨拶…という堅苦しく感じますが、手紙の例文も添えられているので、なんだか気軽に書けそうです。メールも便利で良いけれど、大切な人へ季節をそえて“手紙”を送ってみませんか。

## 『お抹茶のすべて』

桑原 秀樹／著 誠文堂新光社【619オ 所蔵館：中央・南部】

現在、「抹茶」はどこで、どれだけ生産されているのか？ 抹茶が外国から日本に渡ってきてから、現在の姿に至るまでの歴史を知ることができます。抹茶のおいしいいただき方やスイーツレシピ、抹茶の成分と栄養素なども紹介されており、抹茶をあらためて味わいたくなる一冊です。



## 予約本ベスト5

平成27年3月15日～  
平成27年4月15日受付

### 一般書

- 1位 『神様のカルテ 0』  
夏川 草介／著、小学館
- 2位 『火星に住むつもりかい？』  
伊坂 幸太郎／著、光文社
- 3位 『火花』  
又吉 直樹／著、文藝春秋
- 4位 『サラバ！ 下』  
西 加奈子／著、小学館
- 5位 『フランス人は10着しか服を持たない  
～パリで学んだ“暮らしの質”を高める秘訣～』  
ジェニファー・L・スコット／著、大和書房

### 児童書

- 1位 『鹿の王 上』（生き残った者）  
上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
- 2位 『鹿の王 下』（還って行く者）  
上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
- 3位 『動物と話せる少女リリアーネ10  
小さなフクロウと森を守れ！』  
タニヤ・シュテプナー／著、学研教育出版
- 4位 『都会（まち）のトム&ソーヤ12』  
はやみね かおる／作、講談社
- 5位 『あまねく神竜住まう国』  
荻原 規子／作、徳間書店

## 図書館に聞いてみよう！



### 【今月の事例】

Q. 端午(たんご)の節句の由来について知りたい

A. ア『くらし歳時記』

生活たのしみ隊(成美堂出版 2013年)

イ『【図解】面白くてためになる！日本のしきたり』

永田美穂(PHP研究所 2012年)

アの資料には、古代中国で物忌みの月とされた5月の、厄払いの行事に由来すると記されています。「端午」の端は「はじめ」という意味があり、端午とは月のはじめの午の日のこと。それが「午」と「五」の音が同じことから、5が重なる5月5日が端午の節句として定着した、とありました。

イの資料には、端午の節句とは、早乙女と呼ばれる若い娘たちが田植えの前に穢れ(けがれ)をはらうために神社で身を清める、という本来は女子のための行事だったものが、武家社会になって宮中で男子の祭りとして定着しはじめたようです。また、鯉のぼりは中国の登龍門伝説に由来し、男子の立身出世を願うものであることがわかりました。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

5月中旬頃から記載のとおり蔵書点検を行います。各館ごとの期間が異なりますのでご注意ください。  
皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願い致します。

### FMまつもと 今月の出演

5月13日(水) 12:30～  
チャンネル：79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください

